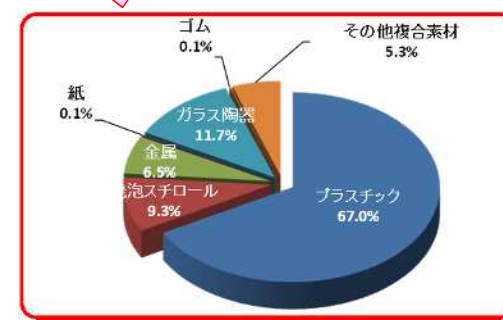


平成29年版 (平成28年1月~12月データ)

海岸漂着ゴミマップ

漂着ゴミ分類調査結果

	平成26年		平成27年		平成28年	
	個数	%	個数	%	個数	%
プラスチック	2,583	66.5%	1,687	47.5%	1,996	67.0%
発泡スチロール	289	7.4%	251	7.1%	277	9.3%
金属	108	2.8%	380	10.7%	194	6.5%
紙	16	0.4%	18	0.5%	3	0.1%
ガラス陶器	507	13.1%	716	20.2%	349	11.7%
木	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ゴム	1	0.0%	7	0.2%	3	0.1%
布	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他複合素材	380	9.8%	491	13.8%	158	5.3%
合計	3,884	100.0%	3,550	100.0%	2,980	100.0%



漂着ゴミの種類別ワースト10

順位	漂着ゴミの種類	個数
1	飲料用プラボトル(ペットボトル)	438
2	硬質プラスチック破片	348
3	発泡スチロール破片	201
4	飲料ガラス瓶	195
5	飲料缶	177
6	その他プラスチック袋	172
7	プラスチックシートや袋の破片	171
8	食品容器(プラスチック)	169
9	ガラスや陶器の破片	154
10	飲料用ボトルキャップ(プラスチック)	121

海上保安庁では、主に小・中学生の皆さんのご協力を得て、海岸の漂着ゴミの分類調査を実施しています。

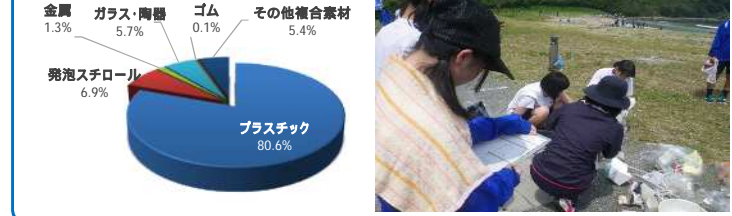
平成28年は、七管区内5ヶ所の海岸で540人が参加し、約2,143kgのゴミを回収しました。

回収ゴミを分類調査した結果、海岸にはさまざまなゴミが漂着し、中でも**プラスチック破片・ペットボトル・ボトルキャップ・発泡スチロール**等の石油系の製品が、**全体の約半数以上**を占めていることが分かりまし

福岡県北九州市(藍島白洲)
平成28年6月4日
67名参加 分類量450kg
北九州市 ボランティアのみなさん



山口県長門市(二位/浜海水浴場)
平成28年5月2日
185名参加 分類量400kg
山口県立大津緑洋高等学校日置校舎のみなさん



参加人数

	平成26年	平成27年	平成28年
参加人数	1,141人	1,957人	540人
回収量	3,137kg	4,536kg	2,143kg

ここに掲載されている分類調査結果は、一般社団法人J-EANに送られ、日本及び国際的な海洋ごみの問題解決のために利用されています。

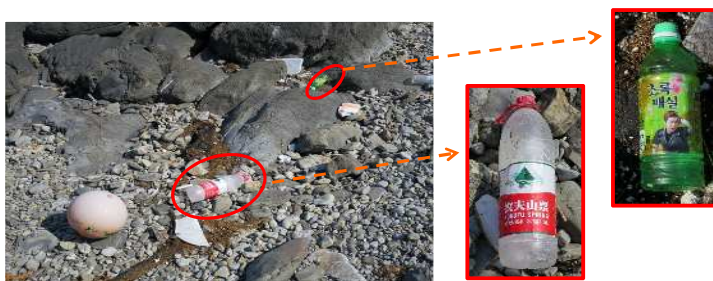
熊本県荒尾市(打越海岸)
平成28年7月19日
84名参加 分類量63kg
荒尾市立荒尾第一小学校のみなさん



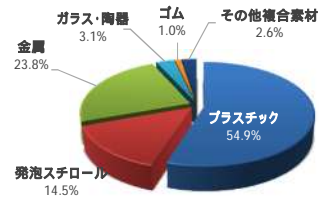
山口県長門市(大越の浜)
平成28年6月15日
54名参加 分類量30kg
山口県 長門市立通小学校のみなさん



⚠️ ゴミの中には、外国語表記の容器等が多数確認されています。また、有害な液体や物質が含まれているおそれがあるので注意して下さい。



山口県宇部市(常盤海岸・黒崎海岸)
平成28年7月10日
150名参加 回収量1,200kg
山口県 宇部市民のみなさん



未来に残そう青い海



JAPAN COAST GUARD
海上保安庁第七管区海上保安本部
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku/>



JAPAN COAST GUARD FOUNDATION
公益財団法人 海上保安協会門司地方本部
<http://www.jcga.or.jp/>

